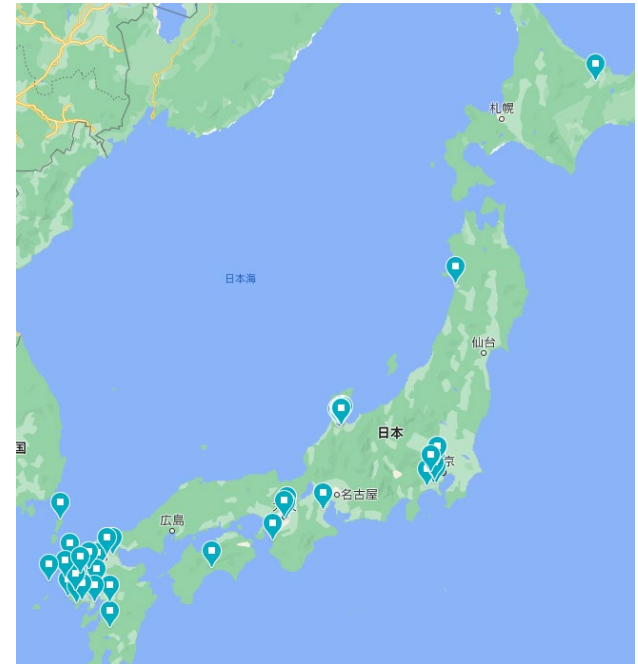


導入校一覧 2020年度 12月現在

2020年度12月時点での導入校を記載します。2020年度は、全国52中学校・高等学校で、11,000人以上の中高生が論理コミュニケーションを受講しています。※発行時点で記載許可をいただいた学校のみ掲載しています。

～2017年度 導入	鈴鹿高校、長崎県立上対馬高校、北見藤高校、長崎南山高校、大阪薫英女学院中学校・高校、長崎県立西彼杵高校、長崎県立島原高校
2018年度 導入	長崎県立宇久高校、長崎県立壱岐高校、熊本県立東稜高校、熊本県立人吉高校、成蹊高校（東京）、和歌山県立星林高校、福岡県立須恵高校、福岡女学院高校、高岡市立伏木中学校
2019年度 導入	向上高校、自由ヶ丘高校（北九州）、高知県立高知丸の内高校、長崎県立猶興館高校、都立国分寺高校、福岡県立伝習館高校、武蔵野大学高校、西南女学院高校、大阪市立東高校、大阪明星学園明星中学校、横浜市立桜丘高校、神奈川県立希望ヶ丘高校、滋賀県立草津東高校（以下高岡市立）高陵中学校、高岡西部中学校、南星中学校、志貴野中学校、芳野中学校、国吉中学校、牧野中学校、五位中学校、戸出中学校、中田中学校、福岡中学校
2020年度 導入	金蘭会高校、長崎県立諫早商業高校、長崎県立川棚高校、大阪市立大阪ビジネスフロンティア高校、大阪市立南高校、早稲田佐賀中学校、四條畷学園高校、埼玉県立大宮光陵高校、神奈川県立川和高校、福岡県立糸島高校、山形県立米沢工業高校、埼玉県立大宮高校



全国の導入校が50校を超え、年間受講者も1万人を突破しました。富山県高岡市では、市内全中学校で論理コミュニケーション（中学生版8コマを遠隔授業にて）を実施、また優秀者が市内全域から選出され、「議論会」を行うなど新たな形もできました。一方、当初より学年や地域・進路にかかわらず多様な学校での導入が見られる点は変わりません。論コミの育成手法がシンプルでありつつも、奥深い学びであることを示しているように思います。（上野）